

# 京都市立京都工学院高等学校 令和6年度 教員公募 募集要項

## ● 教育基本方針(学校教育目標や生徒像)

□学校教育目標 「豊かな人間性、確かな技術を身につけ、  
京都から社会の発展と人類の幸福に貢献できる人材を育成する」

□育てる生徒像

- ・自己実現を目指し他者を理解する豊かな人間性を持つ生徒
- ・グローバルな視野を持ち、リーダーシップを發揮して社会に貢献し、活躍できる生徒
- ・英知を結集し、社会を支え未来を切り拓く、次世代の科学技術を担う生徒
- ・高い倫理観と責任感を持ち、社会・地域の一員として他者と連携し、協働することができる生徒
- ・専門的・先端的な知識と技術を身につけ、生涯にわたって継続して学習意欲を持つ生徒

□スクールメッセージ 『常にプラス思考で～「ないものねだり」から「あるもの探し」へ～』

□スクールポリシー

### ① 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

『学びを求めるホモ・サピエンス（好奇心のある人）が集う』

○「なぜ？」、「どうしたら？」と思うことを大切にし、取り組む探究心を備えている。

○ワクワクできる物事を深く掘り下げて考え、社会の課題に取り組もうとする意欲を持っている。

○「アイデアをカタチに」する活動を通して、高校三年間で、新しい自分を見つけたい思いを持っている。

### ② 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

『楽しさを見つけるホモ・ルーデンス（遊ぶ人）となる』

○今までにない価値を創造することで、「アイデアをカタチに」する取組を実践する。

○「遊び心」を忘れずに、挑戦し続けることで失敗を学びに変える。

○STEAM 教育（横断的な学び）の本質に触れ、考える喜びや試行錯誤する力、問題を発見し解決する力を身につける。

### ③ 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

『未来をつくり続けるホモ・ファーベル（工作人）となる』

○工学系高校としての強みを活かし、「アイデアをカタチに」できる資質・能力を身に付ける。

○社会への貢献を果たそうとする高い志と、グローバルな視野で活躍できる力を身に付ける。

○異質なものを受け入れ、共感し、多様な人たちと協働して物事に取り組める力及び、高い倫理観、論理的思考力や科学的思考力を身につけ、工学系人材として全国の高校生のモデルとなる。

## ● 求める人材

- ・『常にプラス思考で～「ないものねだり」から「あるもの探し」へ～』を実践できる先生
- ・本校の「スクールポリシー」に共感し、本校が研究指定を受ける文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」事業に積極的に関わり、「未来を切り拓く STEAM 人材の育成」を目指し、創造性・独創性を高める指導方法、教材の開発等に積極的に取り組もうとする熱意と意欲のある先生
- ・進学指導・教科指導・生活指導に関して粘り強く生徒に寄り添う指導ができ、生徒一人一人の進路実現に真摯に取り組める先生
- ・部活動（体育系・文化系・工学系）に積極的に関わり人間形成の場としての指導ができる先生

## ● 募集対象者

- ・京都市立学校に勤務する教諭（但し、主幹教諭、指導教諭及び養護教諭は含まない）のうち、令和5年度末において本市採用後6年以上、現任校での勤務歴が3年以上、かつ2校以上の勤務経験を有する者。
  - ・本応募について現任校校長の理解を得ている者。
- ※ 令和5年1月1日現在、長期にわたり休暇休務を取得している者（妊娠していることが判明した場合もこれに準ずる。）、教員公募・希望転任により現任校に異動した者及び異動を希望しない者は対象外とする。
- ※ 他校種から応募を希望する者は、高等学校教員免許状を所有又は令和6年4月1日までに取得見込みであること。また、現在の教科を変更することとなる応募は認められない。

## ● 募集人数 1名

## ● 募集受付期間 令和5年10月31日（火）～11月21日（火）

## ● 提出書類 志願書（様式1）、自己アピール書（様式2）

## ● 提出先 現任校校長

## ● 選考及び結果通知

- ・選考 応募状況を見て選考方法を決定します。（現任校校長より詳細を連絡します。）

- ・結果 現任校校長より令和5年12月6日（水）までに連絡します。（転任の可否については、教育委員会から人事異動の内示をもって最終結果を通知します。）